

令和6年度 南越前町立南越前中学校 スクールプラン

保護者・地域の願い
 ○道徳心や礼儀・責任感
 ○思いやりの心・協調性
 ○確かな学力・対話力
 ○積極性や自主性

南越前町教育方針
 ○郷土愛に満ち「自ら学び、自ら考え、自ら行動する」資質・能力の育成

学校教育目標 『自ら考え判断し、表現する生徒の育成』

めざす生徒像

- 立志 未来を見据え、課題や目的に向かって主体的に取り組み、努力を惜しまない生徒
- 清心 ふるさとを愛し、いろいろな人と協調しながら多様性を認め、友愛の念にあふれる生徒
- 躍動 夢と希望に満ち、社会に貢献するたくましい生徒

めざす学校像

- 地域から信頼され、愛される学校
- 伝統を重んじ、未来創造に向け活力と創意に満ちる学校
- 礼節と規律を尊び、人権尊重の精神で生徒を大切にする学校
- 社会と協働し、連携する開かれた学校

めざす教師像

- 教育に対する情熱・使命感に燃え、常に学び続ける向上心を持った教師
- 専門分野に偏らない幅広い教養を身につけ、自立した社会人としての良識や幅広い視野を持った教師
- 同僚や家庭、地域社会と円滑な人間関係を築き、課題に対して臨機応変に対応できる教師

研究主題 学び続ける子どもの育成 ～子どもを主語にするための協働的な学びの工夫と振り返り学習の充実を通して～

1 確かな学力の向上

- ◎基礎基本を徹底する授業づくり
- 主体的・対話的に学習に向かう資質の育成
- 「引き出す教育」「楽しむ教育」を推進

2 豊かな心と健やかな体の涵養

- ◎主体的な活動の推進と心の教育の充実(元気なあいさつの励行と習慣化)
- 自他を尊重し互いに認め合う態度の育成(自己肯定感の高揚)

3 社会性の育成

- ◎社会の一員としての自覚を持ち、対話的に合意形成を図る態度の育成
- 自己の目標を高く持ち、努力する生徒の育成

4 信頼される学校づくりと郷土愛の醸成

- ◎郷土への愛着を深めるふるさと教育の推進
- 地域との連携により新しい時代を生きる資質・能力の育成

重点目標

具体的取組

数値目標

- ◎生徒の学習権を保障し、思いや考えを表現できる授業づくりを推進する
- ◎ICTの効果的活用を推進し、生徒の好奇心や探究心をかき立てる
- 学び合い、伝え合う授業の推進
- 家庭学習への適切な評価による意欲高揚と習慣形成を図る
- ピブリオバトルの活動を通して、読書活動の充実と表現力の育成を図る

- ◎道徳教育・人権教育・心の教育の充実により、自他を高める生徒を育成する
- ◎ポジティブ教育の推進により自己肯定感の高揚を図る
- 教育相談体制を充実させ、いじめ・不登校の未然防止を図る
- 授業や部活動に目標を持って取り組み、最後までやり切る生徒を育てる
- メディアに対する自己抑制力の向上を図る(南越前中スマートルールを活用)

- ◎3年間のキャリア教育を通して、将来に希望を持ち、主体的に進路選択ができる能力を育む
- ◎SDGsを意識した授業の工夫を図る
- 学級活動や生徒会活動(異年齢集団による活動)を通して自治的協働的態度の育成を図る
- キャリアチャレンジ14を通して職業観を育成し、将来への夢や希望を育む

- ◎地域の教育資源を活用して、ふるさと学習を推進し、町へ貢献できる生徒を育成する
- ◎生徒の学びを発信し、学校の教育活動への理解と協力を促進する
- 地域社会貢献活動への積極的な参加促進を図る
- 防災教育を実施し、学校施設が地域に果たすべき役割について考えさせる

・授業が分かる 生徒 80% 教 80%
 ・思いや考えを伝える 生 80% 教 80%

・個を大切にした指導 生 90% 保 70%
 ・相談できる相手がいる 生 90% 保 80%

・将来の夢や希望を持つ生徒 生 90%
 ・集団活動は楽しい 生 90%

・学校が楽しい 生 90% 保 85%
 ・学校行事等への参加 保 80%

<業務改善のための取組> ・校務の平準化 ・出退勤時刻の健全化 ・ワークライフバランスへの自己管理意識の高揚 ・会議の適切な時間設定 ・部活動の二人体制を有効活用